

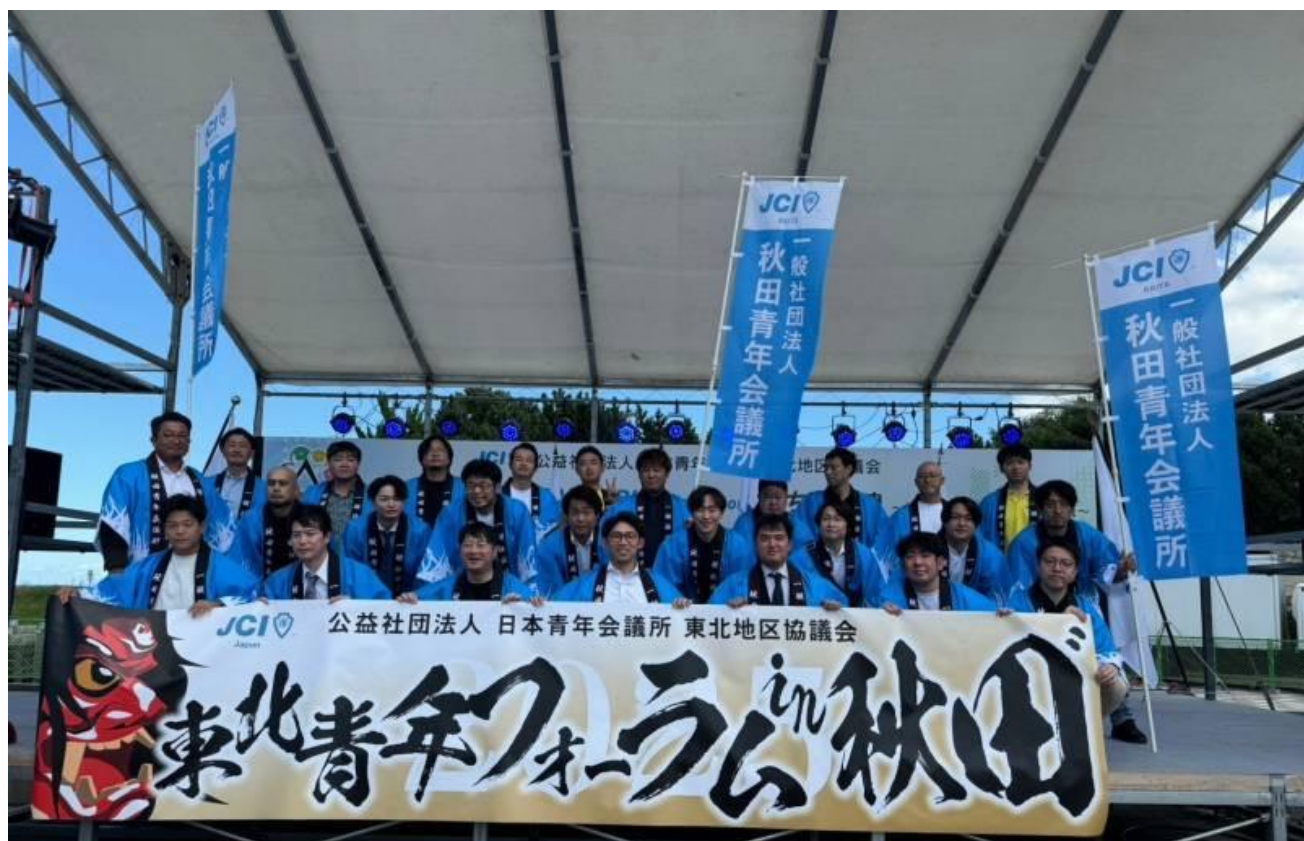
ジャンプ ~JC is fun~

8月9月合併号

AKITA

JC NEWS

2024 AKITA JUNIOR CHAMBER INC.32



◆ 「8月例会を終えて」

夢を追う青少年育成委員会／運営幹事 安達拓朗

8月31日（土）に市民交流センターALVE多目的ホールにて、「大人が変われば子供の夢は輝く！～アドラー心理学からの学び～」をテーマに8月例会を開催いたしました。親の子供との関わり方次第では、子供が自立するきっかけを奪い、やる気を喪失させてしまう可能性があります。そこで、親の子育てに対する少しの変化が与える良い影響を知り、実践していくことで、子供との信頼を深め、親子で夢に挑戦できる関係性を築くことを目的に開催いたしました。

講師に株式会社エンクリアルCEO松井美香様をお招きし、アドラー心理学とは勇気づけ（困難を克服する力をあたえること）の心理学であること、親の子育てに関する悩みの共有、それらを解決するためのアドラー流の子育て術などについてご講演いただきました。印象に残っているのは、松井様がアドラー心理学の7つのポイントについて、勇気づけ、子供を信用ではなく信頼する、自身の尺度で子供をジャッジしない、聞き上手になる、我々大人が夢をもち自己実現する、子供たちに対する伝え方でIメッセージの活用、そして、子供の存在に日々感謝の心をもつことが重要だとお話しされたことです。そして、子育ての極意として、『信じて見守る』というお言葉もいただきました。秋田に住み暮らす子供たちが夢であふれ、我々大人が信じて見守れる様に秋田青年会議所として、松井様から学んだことを活かしながら、今後の活動に邁進して参ります。

結びとなりますが、遠方から講師としてお越しいただきました松井様をはじめ、一般参加者の皆様、実施にご協力いただいたメンバーの皆様に心より感謝申し上げます。



◆「9月例会を終えて」

東北青年フォーラム準備会議／議員 田宮 壮平

9月7日(土)から8日(日) 青い海公園にて、「いくぞ！東北青年フォーラム～皆で知見を深めよう～」をテーマに9月例会を開催致しました。

今回の例会では移動例会ということで実際に今年度の東北青年フォーラムを主管する青森の地に向かい、来年度の秋田主管に対するメンバーの知見を深めることを目的として実施致しました。

7日はメンバーそれぞれが直接、主管LOMの運営や設えを見ることで来年に向けた具体的なイメージをもつきっかけになりました。グループ単位で会場やブース、案内などに注目してみることで「公益事業や大懇親会のこういう部分が良かった。」や「自分たちだったらこういうことができるのではないかな。」などより詳細な点にまで気づくことができました。

8日はさらに参加したメンバーも増え、秋田開催を力強くPRすることができ、参加したメンバー全員が来年度の東北青年フォーラム主管に対する気運の醸成もはかることができました。

2日間をとおして今まで諸大会などに参加したことがなかったメンバーや入会歴が浅く東北青年フォーラムの知識がなかったメンバーも多かったと思いますが、今回多くのメンバーが参加したことで知見を深めることはもちろん、メンバー同士の絆を深めるきっかけにもなったと強く感じました。

結びとなりますが、今年度東北地区に出向し、東北青年フォーラム開催に向けて準備や当日の運営に尽力してくれたメンバーに感謝申し上げるとともに、来年度に向けてさらなる準備と気運醸成を秋田JC全体で図っていきたくと存じます。ありがとうございました。



◆ 「9月臨時総会を終えて」

総務広報・危機管理委員会／運営幹事 船木崇平

9月12日（木）、ANAクラウンプラザホテル秋田において2024年度9月臨時総会が開催されました。臨時総会では2025年度の理事長候補者承認について、理事候補者選任と感じ候補者選任について審議を行いました。また今年度の事業の中間報告や補正予算が発表され、9月までに行われた事業を改めて振り返ることができました。臨時総会で審議された事項すべてが満場一致で可決承認されました。そして、2025年度理事長予定者である有田正明君の次年度へ対する熱い決意がこめられた挨拶で締めくくりました。

今回、当委員会では、今までの総会における反省点を検証したうえで役割分担や設営、運営を行いました。反省点はありましたが議長を務めていただいた藤原副理事長をはじめ、出席された会員の皆様のご協力をいただき大きなトラブル無く開催できました。

残すところ2024年度も3か月になりました。年度末に自分自身を振り返った際、成長できたと感じられるような活動を引き続き行ってまいります。

